

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成25年1月24日(2013.1.24)

【公開番号】特開2012-236503(P2012-236503A)

【公開日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2012-051

【出願番号】特願2011-106824(P2011-106824)

【国際特許分類】

B 6 0 R 16/033 (2006.01)

【F I】

B 6 0 R 16/02 6 7 0 P

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月14日(2012.11.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

負荷に対して電力供給を行うバッテリと、

前記バッテリと前記負荷との間に設けられて開放時に前記負荷への電力供給を遮断すると共に閉鎖時に前記負荷へ電力を供給させる開閉手段と、

前記負荷が作動しない場合に負荷の故障と判断して記録する故障記録手段と、

前記開閉手段が開放されていることを判断する開閉判断手段と、

前記開閉判断手段により前記開閉手段が開放されていると判断された場合に、前記故障記録手段により故障と判断されて記録されることを禁止する記録禁止手段と、

前記開閉手段の異常を検出する異常検出手段とを備え、

前記記録禁止手段は、前記異常検出手段により前記開閉手段の異常が検出された場合、前記禁止動作を実行しない

ことを特徴とする暗電流遮断装置。

【請求項2】

前記開閉判断手段により前記開閉手段が開放されていると判断された場合に、故障記録処理を禁止する旨の信号を送信する禁止指示手段をさらに備え、

前記記録禁止手段は、前記負荷に搭載されて、前記禁止指示手段からの信号により、前記故障記録手段により故障と判断されて記録されることを禁止し、

前記故障記録手段は、前記前記禁止指示手段からの信号が前記記録禁止手段に到達しない場合、負荷の故障に関する記録内容を確定状態として保持する

ことを特徴とする請求項1に記載の暗電流遮断装置。

【請求項3】

前記開閉手段は、ショートピンを手動により抜き差しすることで、前記負荷への電力供給を遮断したり、前記負荷へ電力を供給したりするカットオフスイッチであることを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の暗電流遮断装置。

【請求項4】

負荷に対して電力供給を行うバッテリと、

前記バッテリと前記負荷との間に設けられて開放時に前記負荷への電力供給を遮断すると共に閉鎖時に前記負荷へ電力を供給させる開閉手段と、を備えた暗電流遮断装置の暗電流遮断方法であって、

前記負荷が作動しない場合に負荷の故障と判断して記録する故障記録工程と、
前記開閉手段が開放されていることを判断する開閉判断工程と、

前記開閉判断工程において前記開閉手段が開放されていると判断された場合に、前記故障記録工程において故障と判断されて記録されることを禁止する記録禁止工程と、

前記開閉手段の異常を検出する異常検出工程とを含み、

前記記録禁止工程は、前記異常検出工程により前記開閉手段の異常が検出された場合、
前記禁止動作を実行しない

ことを特徴とする暗電流遮断装置の暗電流遮断方法。